

薬物乱用防止街頭啓発活動を実施します！

令和5年の県内大麻事犯検挙者数は過去最多を記録し、その約8割が30歳未満と若年層における大麻乱用が問題となっています。

また、令和5年秋には、いわゆる大麻グミ等の危険ドラッグの使用による健康被害が発生し、全国的に問題となりました。

そこで、大麻等の違法薬物や危険ドラッグの危険性に関する正しい知識を広く県民に普及啓発し、薬物乱用による危害発生を防止するため、JR姫路駅北側周辺で街頭啓発を実施します。

●概要

令和6年6月18日（火）

14時30分～15時30分

JR姫路駅北側周辺にて、啓発資材を配布します。

兵庫県知事（齋藤元彦）も参加予定

兵庫県マスコットの「はばタン」、
兵庫県薬物乱用対策推進会議 マスコット「まやタン」、
兵庫県警察シンボルマスコット「こうへいくん」
も登場します。



●活動内容

JR姫路駅北のキャスルビュー1階及び姫路駅北にぎわい交流広場の一部にのぼり等を掲揚した上で、通行者へ薬物乱用防止の声かけをしながらオリジナルデザインの啓発資材を配布します。



お問い合わせ先：
兵庫県保健医療部薬務課
薬務対策・捜査班
078-362-3270 Yakumuka@pref.hyogo.lg.jp